

本部紹介

リテール&サービス第1本部

CTCのキャリア採用をご検討の皆様へ

目まぐるしく変化する不確実な世の中で、CTCは、世界の変化とともにある。
技を磨き、どんな困難にも挑戦していく。
地球と社会とすべての人々の良い未来に、テクノロジーで貢献するため。

CTCの新たなコーポレートメッセージのもと、リテール&サービス第1本部では、担当顧客である大手総合商社とその事業会社に対し、システム企画・コンサルティング、インフラ構築、アプリケーション開発、運用支援において、最新のテクノロジー・技を駆使し、お客様に新しい価値を創造し、提供し続けていきます。

そのためにも、当本部では、失敗を恐れず、果敢に挑戦し続けてくれる仲間を心から歓迎いたします。

変化の激しいIT業界では、新しく、難しい課題に直面することばかりですが、そこにチャンスがあり、“どうすれば解決できるか？”を思考し、挑戦し続けることで、新たな価値を創出することができ、その先に顧客への貢献があり、自身への成長へつなげる。そのような機会が当本部にはたくさんあります。

また、CTCには挑戦する人には、支援してくれるたくさんの仲間がいます。
周囲への感謝を忘れず、共に働く仲間を大切にすることを求めています。

私たちと一緒に、新たな可能性を切り拓き、未来を共に創造していきましょう。
あなたの情熱と挑戦心、そして感謝の気持ちをぜひ私たちのチームに注ぎ込んでください。
一緒に成長し、成功を分かち合う未来を楽しみにしています。

リテール&サービス第1本部長

吉田 智司

リテール&サービス第1本部の組織構成

リテール&サービス 第1本部

R&S営業第1部

主に大手総合商社及びその事業会社に対するトータルソリューション(基幹システムや業務システム)の営業企画ならびに営業。
CTCグループ海外事業会社(シンガポール、インドネシア)の主管部署として成長戦略/重点施策の立案とその実行支援。

R&S営業第2部

主に大手総合商社とその事業会社を担当。ネットワーク・セキュリティに関する技術部門やクラウドの企画運営を行う部門が部内にあるため、営業・技術が一体となった支援が可能となっている。

R&S 技術開発第1部

主に大手総合商社とその事業会社のIT部門および職能部門の主管システムに対するSI開発、維持・保守、運用、情報系基盤の構築・運用、システムサポートを担う。

R&S 技術開発第2部

主に大手総合商社の営業部門及び事業会社に対する基幹システム、個別システム等のSI開発、保守運用を担当。
Salesforce案件の新規提案も推進している。

R&S 技術開発第3部

主に大手総合商社及び大手コンビニ、食品卸、エネルギー・化学品、服飾などの事業会社向けに基幹システム導入と保守を担う。
SAPを中心に国内企業向けERPパッケージGRANDITも担当。

TRY&TRY 次世代ビジネスへの挑戦！！

特徴

- 大手総合商社およびグループ会社の基幹システム、LOB向け業務システムを担当
- 国内のみならず、グローバルビジネス(シンガポール、インドネシア)を担当

注力ポイント

- 新サービスの企画・構想策定(従来型SI人月商売からの進化)
- サステナビリティに貢献するデジタルサービス提供(GX、サーキュラーエコノミー)
- グローバルビジネスの拡大

得られる経験

- 基幹システム等の大規模開発PJの営業企画、提案
- IT部門のみならずフロントLOB部門も担当し、最前線でDX支援を推進
- グローバル担当として海外案件の戦略立案、実行支援



営業・インフラ・クラウドの三方良し！

特徴

- 大手総合商社およびグループ会社のネットワーク/セキュリティ案件をはじめとする大手案件を担当。
- 営業・ネットワーク/セキュリティエンジニア・クラウド営業/運用チームが所属しており、多角的なアプローチが可能。

注力ポイント

- LOB部門向けの営業活動強化
- 大手総合商社グループ全体のセキュリティ推進支援
- 大手総合商社グループ向けクラウドサービスの開発・運用

得られる経験

- 大手総合商社グループ向けの大型案件に一気通貫で関与
- 最新のクラウド知識を習得可能
- ネットワーク/セキュリティの要件定義から運用までの技術を習得可能



DX推進のため、さらなる技術力を磨き続ける精鋭部隊

特徴

- 大手総合商社のIT部門および職能部門の主管システムのSI開発、維持・保守、運用
- グループ企業の情報系基盤の構築・運用、システムサポート
- インフラからアプリ開発まで様々なスキルを持ったSEがおり、部内で対応できる案件の幅が広い

注力ポイント

- 強みである現行システムへの知見と、技術力を活用し、顧客のDXを企画・推進
- 技術力、ヒューマンスキルの向上・教育（AzureサービスなどMicrosoft製品関連、AWS、プロジェクト管理、上流工程スキル等）

得られる経験

- 情報系基盤やアプリケーションの構築、および保守運用のノウハウ
- 大手総合商社とそのグループ企業のIT部門と共に案件を企画・推進
- 豊富な研修メニューによって総合的なプロジェクト推進能力を習得



商社特有の商習慣に精通した業務アプリケーションの開発／保守運用部隊

特徴

- 大手総合商社の各営業部の販売系基幹システムの開発／保守運用を幅広く担当
- 大手総合商社グループの事業会社の基幹システムや小規模システムも幅広く担当
- 近年ではグループ内外のSalesforce案件の引き合いも増えてきている

注力ポイント

- 大手総合商社の営業部門及び事業会社に対する基幹システム等のSI開発、保守運用
- 新規提案の軸となる新技術、ソリューションのスキル獲得（Salesforce、BI、AI等）

得られる経験

- ウォーターフォール開発の上流～下流全体を推進するプロジェクト管理能力
- Salesforceの新規提案、アジャイルによる開発経験
- 商社特有の商習慣の業務知識



CTCのERPビジネスを牽引するプロ集団！

特徴

- 大手総合商社とその海外現地法人、国内グループ会社への基幹システム導入、開発、維持・保守、運用を担当
- SAPとGRANDITの2つのERPパッケージ製品を導入推進
- 会計、調達、販売、人事、BIのそれぞれの業務知識を持ったSEを擁し、広い業務領域をカバー

注力ポイント

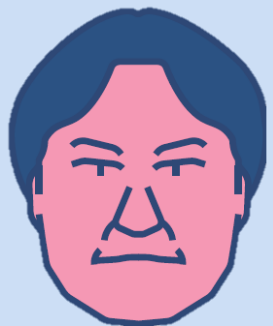
- 基幹システム導入プロジェクト推進/保守の安定稼働
- ERPビジネス展開の推進とそれに向けた人材育成及びパートナー連携強化

得られる経験

- 業務知見の習得、関連資格などの取得
- 小～大規模なシステム導入・保守に携わり、上流～下流すべての工程知識を活用・習得
- 海外顧客・ベンダー(オフショア)との業務実績や海外ITイベントへの参加を通じての最新IT情報の獲得



中途入社社員インタビュー（営業）



イニシャル：T・K
入社年度：2020年（入社4年目）
前職：ITサービスの法人営業
担当顧客：大手総合商社、
インドネシア事業会社



前職ではどのような業務を行っていましたか

情報セキュリティ、クラウド、認証、SIを中心とした法人営業をしていました。



現在の業務を教えてください。

大手総合商社向けの営業・サービス企画を担当しております。サービス企画では、社内に混在しているヘルプデスクラインを整理し、体系的にヘルプデスク体制をサービスとして販売できるような思案中です。営業としては珍しい、ビジネスの企画立案に携われることを新鮮に感じています。また、今年からはインドネシア事業会社の管理担当となり、大規模なトピックに関わっています。



CTCに入社した理由を教えてください。

前職で培ったセキュリティ等の営業スキルを活かし、より大きい仕事に挑戦したいと思ったためです。実際、大型案件や難易度の高い案件に携わり充実しています。CTCはテレワークの導入が進んでおり、働き方が柔軟な点も魅力的でした。現在は、週3程度テレワークを実施しており、プライベートと仕事、どちらも大切にできています。



入社前後でギャップはありましたか？

強いて言えば、担当するお客様が多いため、社内外問わず打合せ回数が多い印象です。



転職活動中の自分に声をかけるなら？

あなたの選択は間違っていないよ。



中途入社社員インタビュー（SE）



イニシャル：T・S
入社年度：2021年（入社4年目）
前職：会計パッケージ製品の
開発・運用SE
担当顧客：大手総合商社



前職ではどのような業務を行っていましたか

自社連結会計パッケージ製品の開発・運用の担当SEをしていました。



現在の業務を教えてください。

大手総合商社向けの連結会計システムのEOSLに伴う、次期システム導入に要件定義からプロジェクト完了まで携わりました。周辺システムも多く、連携毎の独自プログラムを理解しながらユーザと会話していくことには苦労しましたが、同時にやりがいでもあったと感じました。現在は本稼働後の運用サポートと機能改善要望の対応を行っております。



CTCに入社した理由を教えてください。

転職の観点として開発とマネジメントの両方をしたいという思いがあり、CTCではその働き方が実現できる点に魅力を感じました。また、現在の部署では独自言語での開発を学ぶことができ、スキルアップができると考えCTCを選びました。



入社前後でギャップはありましたか？

前職が自社製品の開発であったこともあり、プロジェクトのメンバは社員で構成されているイメージがありました。CTCではエキスパートやサポートをしてくれる委託・派遣のメンバーと進めていく形になっていて、人的リソース面からも働きやすい環境になっていると感じました。



転職活動中の自分に声をかけるなら？

スライドワークやリモートオフィスを活用して効率よく働けています。寝る時間も増えましたよ。